



令和3年度学校だより

善誘館 No. 5

甲府市立善誘館小学校

R3 5.14 校長室

校訓 「善行・勤勉・体育」

学校教育目標

- 思いやる心をもつ子
- よく考え工夫する子
- 元気でたくましい子

ゴールデンウィークもあっという間に終わりました。過ごしやすい季節となり、勉強に、活動に、遊びにと一生懸命取り組む子どもたちの姿が見られます。

○こんな学習をしています

3年生の国語の学習に、「きつつきの商売」という単元があります。森の中できつつきが、動物たちを相手に様々な音を聞かせる「おとや」という商売を始める物語です。1の場面では、野うさぎにぶなの木をつつつく「コーン」という音を聞かせてあげました。2の場面では野ねずみの家族に、雨の日の特別メニューを聞かせてあげるというものです。

今回は、教科書にない「3の場面」を考える課題でした。子どもたちはそれぞれの感性を働かせながら、「どんな場面」の「どんな音」なのかを想像し、自分なりの物語を創っていました。作品の一部を紹介します。

きつつきがいる所に、野うさぎが来ました。今日の天気は雪です。きつつきは新しいメニューを思いついて、野うさぎにその音を聞かせました。雪の音です。「ザクザクザク」という音がしました。

野うさぎは、「とってもいい音だね。」と言って、それがただだったので、お金をはらわないで帰って来ました。きつつきは、もう明日はできないかもしれないから、かんばんに書かないようにしました。

ぶなの森にいたきつつきは、雪がふっていたのでお店の中に入りました。そしてずっとずっと、明日やる新しいメニューを考えていました。明日はまた野うさぎが来るので、きつつきは、新しいメニューを考えながら、野うさぎが来るのを楽しみにしていました。

このほかにも、葉っぱの「パリパリ」、風の「ブオブオ」、水たまりの「パシヤパシヤ」など、自分の経験をもとにたくさんの音を見つけて物語にしていた子どもたちでした。

○令和3年度 児童会活動方針

令和3年度の第1回児童総会が実施されました。今年度も残念ながら、感染症対策のため各教室とスタジオとをつなぐ、テレビ放送方式で行われました。

今回の児童総会で、令和3年度の児童会活動方針が決まりました。今年度のテーマは、『ハロー！ハート♥はハッピー ☆善誘館 ☆』です。

このテーマには、

《ハロー》＝みんなで毎日、「ハロー」とあいさつができる
(礼儀正しい学校)

《ハート♥》＝思いやりの心があふれる (助け合える学校)

《ハッピー》＝みんなの心が「ハッピー」な学校にしたい
(気軽に話せる学校)

そんな活動を創っていきたいという思いが込められています。そのために、あいさつ運動・きまりを守る取り組み・いじめをしない取り組み・助け合い運動・たてわり活動・児童集会などに児童会執行部が中心となり、全校児童で活動を進めていきます。コロナ禍での活動となり、何かと制限がついてしまうことが予想されます。ご家庭にもご理解とご協力をいただく部分が多々あることと思います。よろしく願いいたします。

○演劇教室について

20日(木)には、「劇団民芸座」による演劇教室が開催されます。全校を半分に分けた2回公演として少人数での観劇とする、会場のドアや窓を開け換気を十分行う、など感染症対策をとったうえでの公演となります。演目は手塚治虫さん原作の『雨降り小僧』です。生の演劇に触れる機会となります。とても楽しみです。

